

今号の主な内容	
2面	新宿区 臨時福祉給付金・年金生活者等支援臨時福祉給付金
3面	東京都シルバーパスの一斉更新 長寿をお祝いします
5面	区立中学校一斉学校公開と 学校説明会
8面	9月は健康増進普及月間 からだにいいことはじめよう

広報 しんじゅく

「新宿力」で創造する、
やすらぎとにぎわいのまち

平成28年(2016年)

8・25

第2185号



しんじゅくコール

☎03(3209)9999 FAX03(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎03(3209)1111
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」へのお問い合わせ・申し込みをご希望の際は、しんじゅくコール☎03(3209)9900をご利用ください。

8月30日～9月5日は防災週間 身近な防災対策を見直してみませんか

平成23年3月の東日本大震災に続き、今年4月には熊本地震が発生しました。大規模な地震が相次ぐ中、首都直下地震はいつ起きてもおかしくないといわれています。この機会に身近な防災対策を見直してみませんか。

首都直下地震に備えて 家具類の転倒等防止対策を

過去の地震では、家具類の転倒・落下・移動が原因で多くの方が負傷しています。また、転倒した家具類で出入口がふさがれ、避難できなくなったり、ストーブが倒れ出火の原因となるなどの被害も出ています。家具類の転倒等防止対策で、地震に備えましょう。

【問合せ】危機管理課危機管理係(〒160-8484歌舞伎町1-4-1、本庁舎4階)☎(5273)4592・FAX(3209)4069へ。

家具転倒防止器具 取り付け事業のご利用を

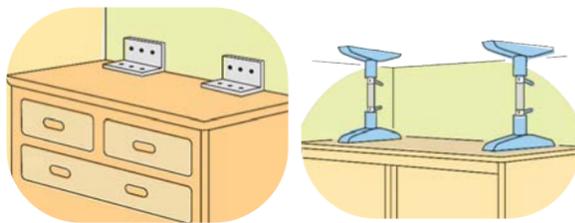
●調査費・取り付け費無料

区内在住の方に、専門業者を派遣して、設置場所に適した器具や取り付け方法を調査し、器具を無料で取り付けます。

※器具はご自身で準備してください(区が派遣する業者から購入も可)。天井・壁の補助工事が必要なときは別途、費用が掛かる場合があります。

※災害時の避難等に支援が必要な方を把握するための「災害時要援護者名簿(右記★参照)」に登録している方と生活保護を受けている方は、器具5点までを無料で設置します。

【申込み】所定の申請書を郵送・ファックスまたは直接、危機管理課危機管理係へ。申請書は危機管理課・特別出張所で配布しているほか、新宿区ホームページから取り出せます。毎月25日までの受け付け分について、翌月5日ころまでに決定通知書をお送りします。



▲転倒を防止するために、家具をL字金具等で壁に固定したり、突っ張り棒で天井に固定するなどの方法があります。

★災害時要援護者名簿

災害時の避難等に支援を必要とする方を把握するため、本人の申し出により作成しています(登録者から優先的に救出するための名簿ではありません)。

【名簿の登録対象】▶75歳以上のみの世帯、▶介護保険の「要介護3」以上の方、▶認知症の方、▶難病等で特別な医療ケアを受けている方 ほか

【問合せ】地域福祉課福祉計画係(本庁舎2階)☎(5273)4080・FAX(3209)9948へ。

食料・飲料水や日用品は 最低3日分の備蓄を

災害時には、電気・ガス・水道等のライフラインや食料・日用品の供給が一時的にストップすることがあります。

各家庭の実情にあわせて、食料・飲料水(缶詰、レトルト食品、乾麺ほか)や日用品(カセットコンロ、毛布、寝袋)など最低3日分の備蓄をしましょう。



防災用品をあっせんしています

区では、区内の家庭・事業所向けに、非常食・保存水、家具転倒防止器具、充電ラジオ、簡易トイレ等の防災用品をあっせんしています。

品目・あっせん価格等を掲載したパンフレットと申込書は、危機管理課、区立防災センター(市谷仲之町2-

42、火曜日・祝日は休み)、特別出張所で配布しています。

※お届けに時間をいただく場合がありますが、ご了承ください。

【問合せ】危機管理課地域防災係(本庁舎4階)☎(5273)3874・FAX(3209)4069へ。



あっせんの申し込み先
東京都葛飾福祉工場
☎(3608)3541
※29年3月31日(金)まで

大人も、子どもも、若者も、外国人もみんなで学べる防災イベント

9月4日
午前10時～
午後5時

しんじゅく防災フェスタ SHINJUKU BOSAI FESTA

都立戸山公園(大久保地区)

※雨天時は、一部プログラムを変更して新宿スポーツセンター内で実施します。



●おもちゃのかえっこと防災体験
持参したおもちゃや防災プログラム体験(※)で獲得した「カエルポイント」で、ほかの子どもたちが持ち寄ったおもちゃと交換できます。
※水消火器的当てゲーム、毛布で担架タイムトライアル(下写真)、煙・揺れ体験ほか



Dr.ナダレンジャー 防災科学実験ショー

▶午前11時から、▶午後1時から
※いずれも30分程度

大地震で起こる液状化現象や高層ビルが揺れるメカニズムを独自の材料を使って実験しながら解説します。



災害時に役立つ情報を紹介

●防災関係機関のブース
▶NTT東日本、▶東京電力、▶東京ガス、▶新宿警察署、▶陸上自衛隊、▶日本気象協会等

新宿スポーツセンター(大久保3-5-1)

講演・シンポジウム
東日本大震災を
生き抜いた子どもたち
午後2時～4時



津波から高台に逃げる生徒

「防災教育」をテーマに、東北被災地の岩手県釜石市からのゲスト講演と学校や地域で防災教育に携わる皆さんによるシンポジウムを実施します。

特別展示 デジタル地球儀 「触れる地球」

気象情報・地震の様子等を1,600万分の1の球体に映し出します。



普通救命講習

【時間】午前9時から3時間程度(要予約。定員30名)
【申込み】8月31日(水)までに電話で新宿消防署警防課救急係☎(3371)0119へ。

外国人の方も 「わが家の災害対策を再確認してみよう」

●災害対応策セミナー・ワークショップ
家庭での災害対策をスライド等で分かりやすく解説します(各回1時間30分程度)。
▶日本語(午前10時30分から)、▶英語(午後1時から)、▶やさしい日本語(午後4時30分から)

★本紙は新聞折り込みでお届けしています。主な区立施設・駅・スーパー・新聞販売店などにも置いています。新聞を購読していない方には配達します。